

5 南西諸島の自然と人々の生活や産業

○南西諸島の自然と生活

- 南西諸島：一年中温暖な気候、()の海やマングローブなどの植物が広がる
→上陸する()は雨風が強く、人々の暮らしに影響を与える
→最近では瓦屋根の住宅は減り、鉄筋コンクリートの住宅が増加

○自然を生かした産業

南西諸島の産業

- 観光業：美しい自然と独自の文化により、観光客数も多い
→沖縄島だけではなく、石垣島や宮古島などの離島でリゾート開発が進む
→開発によって、サンゴが死んでしまう問題が生じている
〔課題〕 開発と自然保護との両立

農牧業：温暖な気候を生かして生産

- サトウキビの栽培が盛ん、製糖工場で砂糖に加工
近年、菊やパイナップル、マンゴーなどの生産も増加
冬の間には牧草が育つことから、肉牛の飼育が盛ん

○アジアとの交流の歴史

- 南西諸島：中国大陸や東南アジアに近く、古くから交流が盛ん
琉球王国(15世紀前半から17世紀初め)
→中国と日本、朝鮮との間で交易を行い、独自の文化を开花させる
例) 首里城しゅりじょうなどの史跡、織物などの伝統工芸品さんしん、三線による民謡、郷土料理など

第二次世界大戦中：沖縄は戦場となり、1972年までアメリカ軍の統治下に置かれる

- 現在でも、沖縄島の土地の一部がアメリカ軍の専用施設に使用される
〔課題〕 基地の騒音問題、専用施設の存在で住民生活に問題が生じる